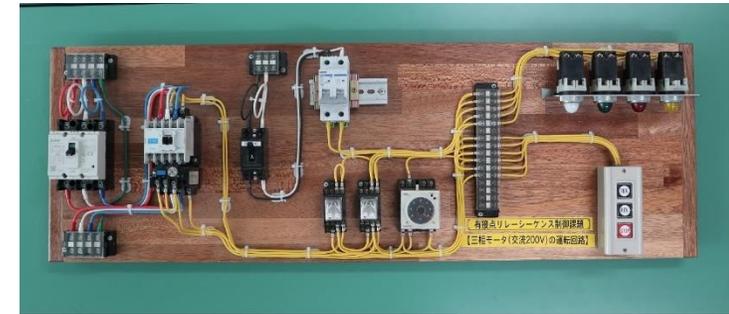


# Q: 電気コースでは、どのような技術が習得 できますか？

A: 電気機器や設備の制御に必要なシーケンス制御の知識と技術が習得できます。  
また、一般家屋やビルなどの電気配線を行う電気工事の知識と技術を習得します。資格を取得するだけでなく、より実践的な訓練も実施します。

## ☆ シーケンス制御基礎実習



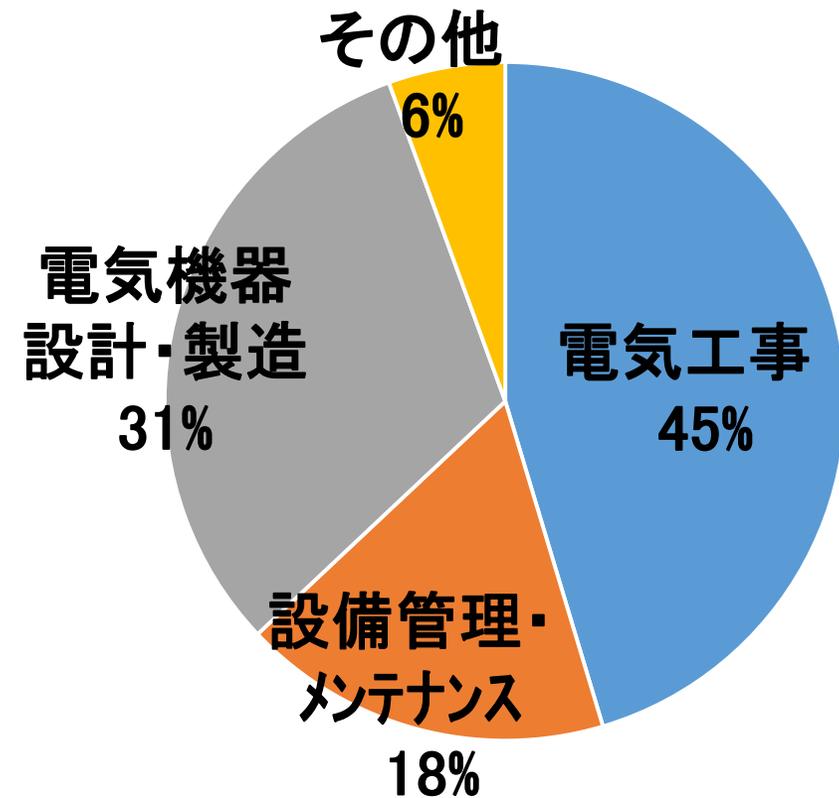
## ☆ 実践的な電気工事実習



# Q: どのような仕事に就けますか？

A: 就職率(修了時)は  
開校(H25)以来**96.4%**  
です。  
主な就職先の仕事内容  
は右のグラフの通りです。

## ☆就職先の仕事内容



**Q: どのような場所で仕事をしますか？**

A: 電気工事やメンテナンスの仕事の場合、朝会社へ集合した後、現場へ車で移動することが多いです。そのため入社時の条件として、車の免許が必要なことが多いです。また、電気機器設計・製造の仕事の場合、毎日同じ事務所や工場で仕事をする場合が多いです。

## Q: 求人企業はどれくらいありますか？

A: 本校で、**合同就職説明会**（年3回程度）が開催され、毎回数十社の企業が校内で説明会ブースを作り、各回、4社程度の説明が受けられます。これをきっかけに多くの生徒が就職しています。  
求人企業数は、以下の通りで、主に県内企業からの求人が多いです。

### ☆ 本校電気分野への求人

- ・H28年度 189社
- ・H30年度 210社

- ・H29年度 161社
- ・R1 年度 247社

## Q: 仕事内容を選択する理由は何ですか？

A: 電気コースの技術校生が、習得した技術の中から仕事内容(就職先)を選んだ主な理由は、以下の通りです。

### ☆ 「電気機器設計・製造」を選んだ理由 … 「必要」と「ステップアップ」

- ・ 機械の自動化に必要
- ・ 工場やビルなどで幅広く利用
- ・ 経験を積み技術を磨く
- ・ 高度な仕事にチャレンジして成長

### ☆ 「電気工事」を選んだ理由 … 「やりがい」と「将来も安定」

- ・ 自分の仕事が形になって残る
- ・ 人々の暮らしに役立つ
- ・ 建物を建設するとき必要
- ・ 国内に安定的、豊富に仕事がある

# Q: 「シーケンス制御」ってなんですか？

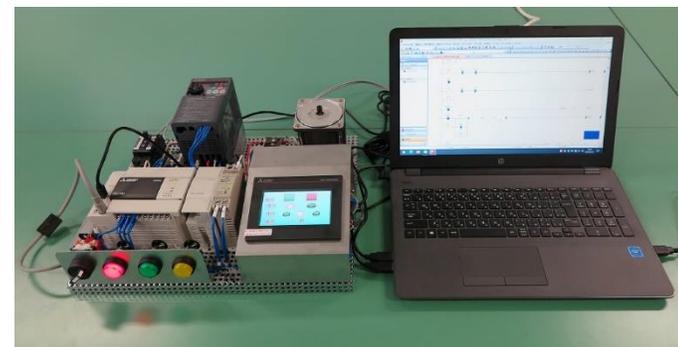
A: エレベータや工場の自動生産ラインなどに適用されている技術で、電気機器の自動化・省力化に必須な技術です。

図面通りに早く、正確に、見栄え良く「商品価値」を意識した製作を行います。

## ☆ 制御盤配線実習



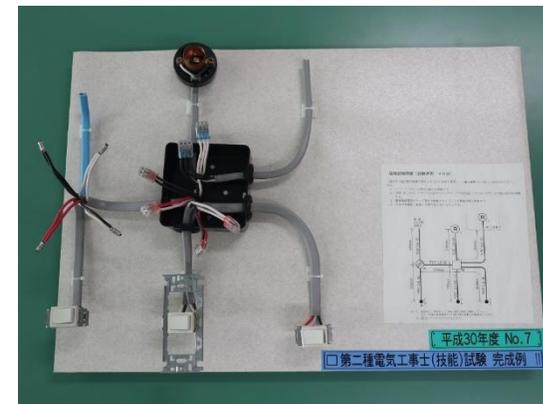
## ☆ PLCプログラミング応用実習



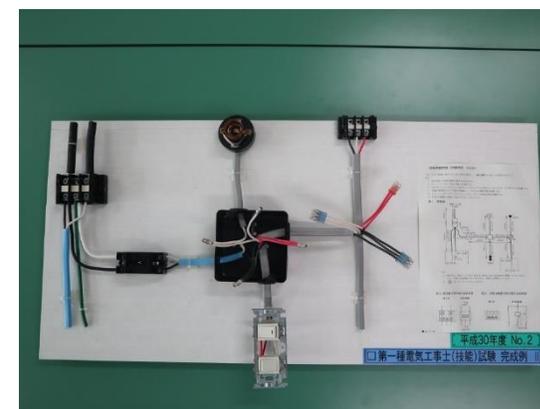
# Q: 電気工事士試験はどのような内容ですか？

A: 一般住宅などの工事ができる  
第二種電気工事士(筆記:6月上旬 技能:7月下旬)とビルや工場  
などの工事ができる第一種電気  
工事士(筆記:10月上旬 技能:  
12月上旬)を受験します。  
筆記試験に合格しないと、技能試  
験は受験できません。

## ☆ 第二種電気工事士技能試験例



## ☆ 第一種電気工事士技能試験例



# Q: 電気工事士試験の合格率はどのくらいですか？

A: 過去5年間(H27~R1)の合格率は、以下の通りです。  
全国平均よりかなり高い合格率です。第二種電気工事士は、ほぼ全員が資格を取得しています。

☆ 第二種電気工事士試験(毎年15万人程度が受験)

電気コース平均	筆記試験	92.5%	技能試験	94.6%
---------	------	-------	------	-------

全国平均	筆記試験	59.6%	技能試験	69.1%
------	------	-------	------	-------

☆ 第一種電気工事士試験(毎年5万人程度が受験)

電気コース平均	筆記試験	67.7%	技能試験	83.3%
---------	------	-------	------	-------

全国平均	筆記試験	46.9%	技能試験	64.7%
------	------	-------	------	-------

## Q: どのような資格が取得できますか？

A: 目指す資格は以下の通りです。電気工事士以外にも、多くの関連資格が取得できます。

### ☆ 授業等校内で取得できる資格(無料)

- ・ 低圧電気取扱業務に係る特別教育(6月)
- ・ 高圧電気取扱業務に係る特別教育(8月)
- ・ 研削といしの取替え等の業務に係る特別教育(9月)
- ・ 技能士補(2級技能検定試験学科免除)(2月)

### ☆ 授業を受け、試験を受験することにより取得できる資格(有料)

- ・ 第二種電気工事士
- ・ 第一種電気工事士
- ・ 消防設備士(4類)

**Q: 若い方は多いですか？  
電気に関する知識が全くなくても大丈夫ですか？**

A: 主に若年者の方(原則として34歳以下の方)を対象としており、入校生の過去(H25～R1)の平均年齢は約22.8歳です。

前提知識や技術は、いりません。例えば高校普通科を卒業されてすぐの方が、理解できるように訓練をしていきます。

**Q: 年間で、どれぐらいの費用がかかりますか？**

A: 資格取得費用も含めても、年間**約20万円**です。  
令和2年度の費用の詳細は以下の通りです。

☆ 入校検定料	2,200円
☆ 入校料	5,650円
☆ 授業料(月額9,900円)	年間 118,800円
☆ 教科書・作業服・工具	約34,000円
☆ 職業訓練生総合保険(1年間)	8,300円
☆ その他校外実習までの交通費など	約3,000円
☆ 資格取得(電工・消防)	約26,000円

# Q: 入校日はいつですか？ 募集日程について教えてください。

A: 入校は、毎年4月の1回のみです。令和3年度入校生の募集日程等は以下の通りです。詳細は募集のページをご覧ください。

	若年者(入校日24歳以下) 子育て家庭	I期(一般) ひとり親家庭	II期(一般) ひとり親家庭
募集期間	10月5日(月) ~11月2日(月)	11月27日(金) ~12月7日(月)	令和3年1月12日(火) ~2月8日(月)
選考日	11月15日(日)	12月13日(日)	2月21日(日)
合格発表日	11月26日(木)	12月21日(月)	3月4日(木)
入校日	令和3年4月6日(火)		

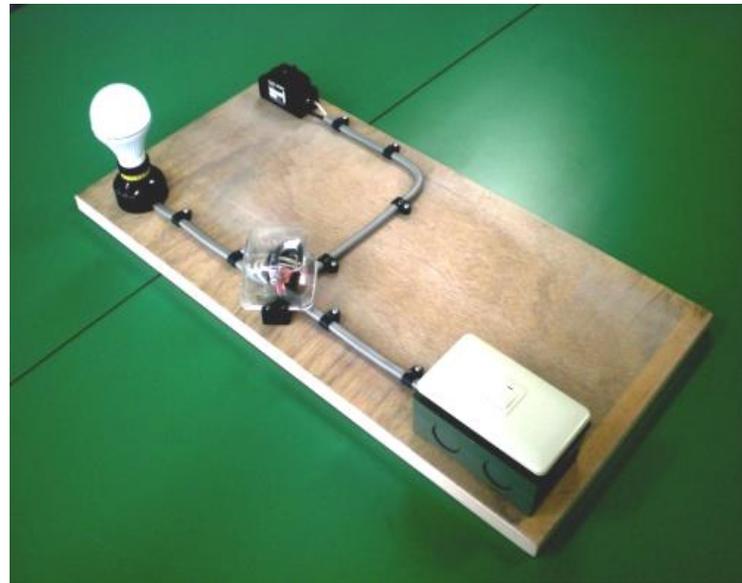
☆ 選考方法 : 国語・数学(高校卒業程度) と 面接

## Q: 不器用ですが、大丈夫ですか？

A: **体験入校**(電気工事の配線体験)を開催しますので、参加してみてください。参加方法等は、**体験入校のページ**をご覧ください。(要予約)

### ☆体験内容

ブレーカーをONにし、スイッチをONにすると照明が点灯する回路を、実際の材料・工具で製作します。



### ☆令和2年度

#### 開催日(予定)

- ・ 9/11(金)
- ・ 10/16(金)
- ・ 11/20(金)
- ・ 12/ 4(金)
- ・ 1/22(金)
- ・ 2/ 4(木)
- ・ 3/12(金)